

別 冊
(公表用)

各部局における平成 27 年度の県産材利用事例

木造利用取組事例集 目次

建築物 木の良さ実感！

観光・交流施設

岡部宿内野本陣史跡案内所（静岡県（文化・観光部観光政策課）	1
一の宮町二丁目公会堂（静岡県（政策企画部地政振興課）	1
両河内生涯学習交流館（静岡市）	2
森町総合体育館森アリーナ（周智郡森町）	2

教育

富士市立岩松小学校（静岡県（教育委員会）	3
----------------------	---

児童・福祉

静岡済生会総合病院（静岡県（健康福祉部医療政策課）	3
するが荘（静岡県（健康福祉部福祉指導課）	4
富士見が丘いこいの園（静岡県（健康福祉部福祉指導課）	4
グループホームこすもす北棟（静岡県（健康福祉部障害者政策課）	5
グループホームこすもす南棟（静岡県（健康福祉部障害者政策課）	5

庁舎等

県営住宅東部団地（静岡県（くらし・環境部公営住宅課）	6
----------------------------	---

工作物 自然との調和1

階段・標識（静岡県（文化・観光部観光政策課）	6
木製ロープ柵（静岡県（文化・観光部空港運営課）	7
工事看板（静岡県（賀茂農林事務所）	7
木製バリケード（静岡県（富士農林事務所）	8

土木施設 自然との調和2

パネル式簡易丸太柵工（静岡県（中部農林事務所）	8
防風工（静岡県（中遠農林事務所）	9
丸太積工（静岡県（西部農林事務所）	9
県産材合板型柵工（静岡県（富士農林事務所）	10
丸太残存型柵工（林野庁（伊豆森林管理署）	10
カチオンフレーム工法（静岡県（東部農林事務所）	11
丸太柵工（静岡県（中部農林事務所）	11
木柵工（静岡県（賀茂農林事務所）	12
仮説工（国土交通省（富士砂防事務所）	12
根株破碎処理工（静岡県（浜松土木事務所）	13

建築物

岡部宿内野本陣史跡案内所

発注	藤枝市
設計	建築事務所 VAN・アーキメディア
施工	(株)杉村工務店



【案内所】正面

所在地	藤枝市岡部町
延べ面積・階数	59.6㎡・地上2階
用途・用途地域	博物館その他これに類するもの・第一種住居地域
防・耐火上の要件	指定なし・その他建築物
設計・施工期間	平成26年6月～平成26年10月・平成27年10月～平成28年2月
設計費	1,296千円
建設費(建物部分)	19,656千円
構造形式	木造
県産材利用量	16.4㎡(スギ、ヒノキ)



【案内所】町並み再現



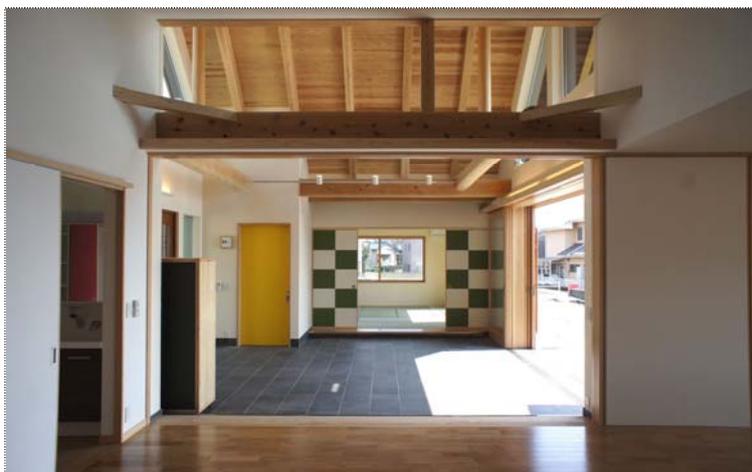
【案内所】案内所内部(休憩所)

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20 ㎡/㎡	0.28 ㎡/㎡

建築物

一の宮町二丁目公会堂

発注	一の宮町二丁目町内会
設計	中澤建築設計事務所
施工	建築工房 わたなべ



【写真】内観

所在地	富士市今泉
延べ面積・階数	123.3㎡・地上1階
用途・用途地域	公会堂
防・耐火上の要件	特に無し
設計・施工期間	平成26年10月1日～平成27年7月31日・平成27年9月7日～平成28年2月20日
設計費	—
建設費(建物部分)	24,678,000円
構造形式	木造
県産材利用量	11.3㎡(スギ、ヒノキ)



【写真】正面



【写真】内観

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20 ㎡/㎡	0.10 ㎡/㎡

建築物

両河内生涯学習交流館

発注	静岡市長
設計	(株)金丸建築設計事務所
施工	日軽産業(株)



建物内観(集会室)

所在地	静岡市清水区和田島
延べ面積・階数	481.5㎡・地上1階
用途・用途地域	集会所・指定なし(都市計画区域外)
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成26年6月～平成27年3月・平成27年6月～平成28年3月
設計費	11,232千円
建設費(建物部分)	141,125千円
構造形式	木造
県産材利用量	123.7㎡(スギ、ヒノキ)



建物内観(エントランスホール)



建物外観

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20 ㎡/㎡	0.26 ㎡/㎡

建築物

森町総合体育館 森アリーナ

発注	森町
設計	(株)高橋茂弥建築設計事務所
施工	木内・塚本・正光特定建設工事共同企業体



【競技場】(バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球 他)
内装には天竜材のスギやヒノキを使用。
広々とした開放的な競技場でスポーツを楽しむことができます。
各種スポーツ大会の会場として、国内公式戦にも対応可能です。

所在地	周智郡森町森
延べ面積・階数	3,783.0㎡・地上2階
用途・用途地域	体育館・第2種住居地域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成25年3月～平成25年7月(基本)、平成25年10月～平成26年3月(実施) ・平成26年5月～平成27年9月
設計費	38,325千円
建設費(建物部分)	1,234,948千円
構造形式	鉄骨鉄筋コンクリート造
県産材利用量	70.0㎡(スギ、ヒノキ)



【施設外観】



【体力測定室】内装:天竜材ヒノキ

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01 ㎡/㎡	0.02 ㎡/㎡

建築物

富士市立岩松小学校



【校舎】オープンスペースの下地材・内装材に県産材を使用



【校舎】教室の下地材・内装材や建具に県産材を使用



【校舎】廊下の下地材・内装材に県産材を使用

所在地	富士市松岡
延べ床面積	6,468.9㎡
設計	株式会社 高橋茂弥建築設計事務所
施工	石井・井上特定建設工事共同企業体
工期	平成26年11月～平成28年2月
設計費	37,800千円
工事費	1,188,000千円
構造・工法	鉄筋コンクリート
県産材利用量	30.3㎡(ヒノキ)

建築物

静岡済生会総合病院

発注	静岡済生会総合病院
設計	石本・エーアンドエー設計監理共同企業体
施工	木内建設株式会社



【1階 救命救急センター受付】腰壁に県産材ヒノキを使用



【1階 放射線検査受付】



【2階 総合検査センター受付】

所在地	静岡市駿河区小鹿
延べ面積・階数	10,978.9㎡・地上7階
用途・用途地域	病院
防・耐火上の要件	近隣商業地域・耐火建築物
設計・施工期間	平成23年2月～平成25年12月・平成26年4月～平成28年3月
設計費	200千円
建設費(建物部分)	4,534,920千円
構造形式	RC造(免震)
県産材利用量	7.6㎡(ヒノキ)

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01 ㎡/㎡	0.00 ㎡/㎡

建築物

するが荘

発注	社会福祉法人美芳会
設計	中澤中 建築研究室
施工	井上建設(株)



【入所者交流スペース】 地場産である“富士ひのき”を使用し温かみのある空間となっている

所在地	富士市原田
延べ面積・階数	3,762.8㎡・地上3階
用途・用途地域	養護老人ホーム
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成26年6月～平成27年4月・平成27年5月～平成28年2月
設計費	42,508千円
建設費(建物部分)	1,059,015千円
構造形式	S造
県産材利用量	24.4㎡(ヒノキ)



【エントランスホール】



【脱衣室】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01 ㎡/㎡	0.01 ㎡/㎡

建築物

富士見が丘いこいの園

発注	社会福祉法人日本民生福祉協会
設計	(株)公共設計
施工	土屋建設(株)



【エントランスコーナー】 集成材のベンチを設置

所在地	田方郡函南町大竹
延べ面積・階数	4,576.8㎡・地上3階
用途・用途地域	軽費老人ホーム
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成25年11月～平成26年11月・平成26年12月～平成27年7月
設計費	45,132千円
建設費(建物部分)	953,306千円
構造形式	S造
県産材利用量	0.4㎡(ヒノキ)



【飾り格子】



【塀ルーバー】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01 ㎡/㎡	0.00 ㎡/㎡

建築物

グループホームこすもす北棟

発注	社会福祉法人伊豆つくし会
設計	池田建築設計事務所
施工	河津建設株式会社



【外観】柱・梁・母屋・棟木・大引等の構造材に県産材を使用。



【内観】

所在地	賀茂郡東伊豆町奈良本
延べ面積・階数	203.02㎡・地上1階
用途・用途地域	社会福祉施設
防・耐火上の要件	その他
設計・施工期間	平成27年9月～平成28年3月
設計費	2,673千円
建設費(建物部分)	56,135千円
構造形式	木造
県産材利用量	23.9㎡(スギ、ヒノキ)

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.12 ㎡/㎡

建築物

グループホームこすもす南棟

発注	社会福祉法人伊豆つくし会
設計	池田建築設計事務所
施工	河津建設株式会社



【外観】柱・梁・母屋・棟木・大引等の構造材に県産材を使用。



【内観】

所在地	賀茂郡東伊豆町奈良本
延べ面積・階数	197.7㎡・地上1階
用途・用途地域	社会福祉施設
防・耐火上の要件	その他
設計・施工期間	平成27年9月～平成28年3月
設計費	2,673千円
建設費(建物部分)	56,135千円
構造形式	木造
県産材利用量	23.9㎡(スギ、ヒノキ)

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.12 ㎡/㎡

建築物

県営住宅東部団地



【外観写真】

所在地	静岡市葵区瀬名
延べ床面積	4,853.2㎡
設計	(株)市浦ハウジング&プランニング
施工	東部団地パブリックサービス(株)
工期	平成26年6月～平成27年5月
事業費	1,195,526千円(設計・施工一括発注方式)
構造・工法	RC造・ラーメン工法
県産材利用量	218.7㎡(スギ、ヒノキ)



【ダイニングキッチン】
建具、建具枠に県産材を使用



【洋室】
フローリング、建具枠に県産材を使用

工作物

階段・標識



【遊歩道】 丸太階段工



【遊歩道】 丸太階段工



【標識】 誘導標識、注意標識

事業名	南伊豆歩道(子浦日和山線)自然歩道等改修工事
所在地	賀茂郡南伊豆町子浦
県産材使用量	1.8㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	3,512千円
事業主体	静岡県(文化・観光部観光政策課)
特徴	国立公園区域及び国指定名勝伊豆西南海岸内にある南伊豆歩道の一部が降雨により崩壊し、遊歩道の位置を変更したもの。周囲の景観を阻害しないよう配慮した。

工作物

木製ロープ柵



木製ロープ柵全景

事業名	平成27年度静岡空港 空港隣接地域賑わい空間創生事業費工事
所在地	牧之原市坂口
県産材使用量	4.1㎡(スギ)
事業費	10,901千円
事業主体	静岡県(静岡空港管理事務所)
特徴	静岡空港本体の隣接地に整備した空の道(遊歩道)と、空港を運用・管理する上で人の出入りを制限したい用地との境に県産材を使用した木製ロープ柵を設置し、里山景観と調和した、温かみのある仕切りでエリア分けを行った。また、周辺との調和を意識し、木製案内板の設置も行った。



設置状況



木製案内看板

工作物

工事看板



【工事PR看板】 治山工事の内容等をわかりやすく表示し、地域住民に工事の周知を図った。

事業名	平成27年度県単治山(施設等管理)歌瀬片峰工事
所在地	賀茂郡西伊豆町仁科
県産材使用量	0.1㎡(スギ)
事業費	6,200千円
事業主体	静岡県(賀茂農林事務所)
特徴	治山工事PR看板に県産材を使用した。



【施工状況】 工事書類掲示看板設置



【施工状況】 工事PR看板設置

木製バリケード



【写真】 設置状況

事業名	平成27年度農道整備(一般・農道保全)浮島地区農道1工事
所在地	富士市江尾南
県産材使用量	0.1㎡(スギ)
事業費	57,000千円
事業主体	静岡県(富士農林事務所)
特徴	道路交通規制で使用する木製バリケードに静岡県産の材木を使用することにより、県産材の利用拡大に努めた。



【写真】 木製バリケード



【写真】 間伐材マーク

パネル式簡易丸太柵工



【全景】法面緑化により景観的調和を図ることができる。



【施工状況】杭木敷設



【完成直後】

事業名	平成26年度道整備交付金俵峰門屋線1工区工事
所在地	静岡市葵区門屋
県産材使用量	98㎡(スギ)
事業費	74,000千円
事業主体	静岡県(中部農林事務所)
特徴	盛土内に丸太を設置し、盛土のすべりに対する抵抗力を持たせることにより、急勾配での盛土が可能である。現地発生材の有効利用により、残土発生量を抑制することができる。

土木施設

防風工(丸棒・端太角)



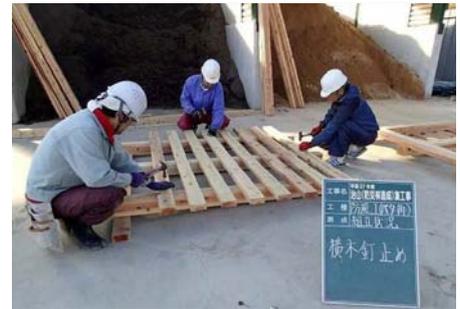
【防風工(丸棒・端太角)】

海岸植栽において、風害や塩害を防ぎ、苗木の生育環境を整える。

事業名	平成27年度治山(防災林造成)湊工事
所在地	袋井市湊
県産材使用量	16.7m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	51,890千円
事業主体	静岡県(中遠農林事務所)
特徴	従来の丸太防風工と比べて、床掘を必要とせず、組立・設置のみで施工が完了するため、施工性が向上した。



【防風工(端太角)】



【施工状況(組立状況)】

土木施設

丸太積工



【丸太積工】横木と控木を組み合わせ、前面の隙間に植生土のうを設置することにより、早期緑化と地山の安定を図る。

事業名	平成26年度治山(復旧)イドボラ(25ゼロ債)工事
所在地	静岡県浜松市天竜区水窪町
県産材使用量	3.8m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	18,771千円
事業主体	静岡県(西部農林事務所)
特徴	流量が少なく、強度の洗掘が想定されない本施工地において、材料が軽量で現場での組立作業が容易であることから、間詰としての機能を損なわずに経済性及び施工性が向上した。



【施工状況】杭打



【施工状況】横木、植生土のう設置

土木施設

県産材合板型枠工



下流側からの型枠設置状況



静岡県産材100%合板



右岸側からの型枠内部状況

事業名	平成27年度県単治山(県営)杓子崩工事
所在地	富士市桑崎
県産材使用量	0.8㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	14,000千円
事業主体	静岡県(富士農林事務所)
特徴	上流側について、合板を残存型枠として使用している。 (株)ノダで生産された型枠合板を県内で初めて使用した。

土木施設

丸太残存型枠工



施工後全景(谷止工)



間伐材取付状況(土留工)



間伐材取り付け状況(谷止工)

事業名	伽藍沢地区第2復旧治山工事
所在地	伊豆市湯ヶ島 湯ヶ島国有林55林班
県産材使用量	12.1㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	40,996千円
事業主体	伊豆森林管理署
特徴	間伐材を使用し、型枠の脱型が不要である。 作業は構造物の内側から施工可能であり、背面を埋め戻しながらの施工が可能である。

土木施設

カチオンフレーム工法(木製残存型枠工・平割材)



【施工状況】カチオンフレーム組立

【カチオンフレーム工法(上流側)】

従来の丸太残存型枠に比べて、加工製品の平割材を使用することにより、施工性と安全性が向上した。

事業名	平成27年度県単治山(県営)東洞工事
所在地	伊豆市徳永
県産材使用量	4.5㎡(スギ)
事業費	14,400千円
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特徴	平割材を使用することにより、軽量化され施工性が向上した。 カチオンフレームと平割材の取り付けがすべて内側から作業できるので、作業員の安全策にもなった。



【谷止工完成時】平割材残存

土木施設

丸太柵工



【丸太柵工】山腹崩壊地において、土砂流出の防止と早期の緑化環境を整える。

事業名	平成26年度治山(緊急)中一色工事
所在地	静岡市清水区中一色
県産材使用量	5.5㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	146,880千円
事業主体	静岡県(中部農林事務所)
特徴	軽量であるため、取扱や運搬が容易である。 周囲の景観に馴染み、山腹緑化時には腐朽して自然還元することから、環境への影響が小さい。



【施工状況】杭打ち



【施工状況】設置状況

土木施設

木柵工



【木柵工】土砂流出の防止と早期の緑化環境を整える。

事業名	山村道路網整備事業
所在地	賀茂郡西伊豆町一色
県産材使用量	18.0㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	29,100千円
事業主体	静岡県(賀茂農林事務所)
特徴	法面保護工として法尻に施工した。 法面から舗装への土砂流失防止に効果がある。



【施工中】



【出来形管理】

土木施設

仮設工



土砂流出防止柵

事業名	平成27年度由比地区山中道路整備工事
所在地	静岡市清水区由比
県産材使用量	4.6㎡(スギ)
事業費	94,500千円
事業主体	国土交通省(富士砂防事務所)
特徴	急斜面での工事のため、下流への土砂流出及び落石を防ぐ為に、杉板を土留材とした土砂流出防止柵を設置した。



土砂流出防止柵



土砂流出防止柵

根株破碎処理工



【現場内破碎状況】

事業名	平成26年度浜松市沿岸域津波対策施設等整備事業(海岸)工事(伐採工12工区)
所在地	浜松市西区坪井町
県産材使用量	676.0m ³ (マツ)
事業費	42,943千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所)
特徴	防潮堤造成のため伐採した海岸防災林(クロマツ)の根株を現場内破碎処理しチップ化した。 破碎処理したチップは、防草効果を期待し、管理道路の路肩周辺にマルチング材として敷設して活用した。



【伐採・除根状況】



【チップ敷設(マルチング材)】